



樗っ子応援団通信！

R5/10/23 第3号

地域の皆さん(学校運営協議会)に助けたいこと

以前お寄せいただいた「地域の方に手伝っていただきたいこと」を共有いたします。次回学校運営協議会でも共有したいと思います。

■合奏や合唱の音とりの手伝い

- 学習発表会。指導はできないが、ミシンボランティア的な関わりとあればありか。
- 筆の立つ方に書きぞめ補助といった関わりもありか。



■長期休業中や土日休日の畑の水やり

- 前任校は特別支援学級の畑で白菜と大根を育てていました。地域の野菜作りが得意なおばさんがいろいろプロデュースしてくれていました。
- 土日はともかく、夏休み中に何度か来て様子を見ていただくならありか。

■学年会計

- ちなみにスクールサポートスタッフは・・・
「教材費の支払等に関する帳簿入力等会計業務」は可となっている。
- 制度として会計を地域のボランティアさんにやっていただけるかの確認
- やっていただくとすれば、年度を通して継続してサポートをもらう必要ありか。

■子どもたちの通学路等の安全点検

- 週1or2で、防犯巡視ボランティアの皆さんが見回ってくれています。危険個所の情報があれば日誌に記入し、教頭に教えていただけるようアナウンスしていきます。

■午前授業等短縮で早く帰る日に、公園の見回りをしてほしい

- 制度として組織を立ち上げ、実施は現実厳しいか。(現在マモライダーさんも新規参入はないのです)
 - ・4時間授業の日の公園の過ごし方を指導【学校】
 - ・地域の方々に現状をアナウンス【地域】(4時間の日の公園が・・・)
 - ・「ちょっと気にかけて見て」「ひどいとき知らせて」をアナウンス【地域】

豆知識 ～学校運営協議会の区切りについて～

学校運営協議会は、11月で区切りとなり、12月より新しい体制でスタートとなります。中途半端な時期と思うかもしれませんが、これは、12月に行われる「学校評価アンケート」を受けて、4月からの新年度に向けての計画立案の段階から新体制で動き出したいというねらいがあり、全市的にこのような区切りとなっています。